

【教育目標】

豊かな心を持ち 学び続ける たくましい子

3つの約束の徹底

- 1 自分が人からされていやなことはしない・言わない。
- 2 自分の能力は、伸ばせると信じ、失敗してもやり抜く。
- 3 良いことをする勇気・悪いことをしない勇気をもつ。

教職員の資質・能力の向上

授業力 統率力 対応力 関係組織力
長所伸展 立ち居・振る舞い

連携

保護者 地域住民 中学校区
保育園 関係機関

学校は、安心、安全なところ。子どもも職員も、向上心をもって協働的に切磋琢磨するところ。

知育

◆ 学び続ける子

徳育

◆ 豊かな心をもつ子

体育

◆ たくましい子

成果（☆達成目標）

○教育活動

◎運営活動

＜重点をかける活動＞

- 思考力・判断力・表現力を目標とする授業において、見方・考え方を働かせた授業を実施し、学期に1回以上国語・算数の板書記録を残し、授業改善に生かす。
- 各学年の家庭学習目標時間を知らせ、個別の学習時間帯を生活に位置付けさせるとともに、「家庭学習ガイド」を配付し、家庭学習に取り組ませる。
- 月に1回以上研修日を設け、日々の授業改善につなげる。
- 学期に1回以上便りや懇談会等で家庭学習について保護者と情報交換を行い、協働して家庭学習に取り組ませる。

＜重点をかける活動＞

- 規律尊重に関わる道徳の公開授業を保護者に年1回以上公開する。
- 縦割り班での活動（清掃など）や、ポプラっ子タイムなどの異学年交流を各学期実施する。
- ◎「規律尊重」に関わる、児童の考えや思いを、おたよりや懇談会等で保護者に学期1回以上発信する。
- ◎よりよい人間関係を目指し、児童の思いが伝わる活動などを各学期1回計画、実施する。

＜重点をかける活動＞

- 授業作り研修や紹介した資料をもとにして運動ができる喜びを体感できる授業を学期に1回以上行う。
- 学期に1回以上、保護者に向けて自学級の睡眠についての様子を伝えたり、食事や睡眠の大切さを啓発したりする。
- ◎運動ができる喜びを体感できるように、各学期に行う内容に合わせた教材やワークシートを紹介する。
- ◎食事・睡眠・メディアコントロールの大切さを学ぶ場（保健委員会の活動、保健だよりを活用した学級指導）を毎月1回以上設ける。

